

アメリカ高校留学



アメリカの私立高校は、自由と個性を尊重した教育が特徴で、個人の可能性を最大限に伸ばす事を主眼にしています。少人数で一人に光を当てた教育は、必ず何にも代え難い経験になるでしょう。

アメリカの高校は、世界中から生徒が集まるという特徴があります。青春時代を、多くの国の友と生活を共にするというのは、人間的に大きく成長します。そして、この時代に培った世界の友との関係は一生の宝となるでしょう。

IGEは、アメリカに本社があるからこそできる徹底した現地サポートによって、多くの留学生を成功に導いてきました。留学は、無限の可能性を秘めています。あなたも、人生を最大限に開花させるために、高校留学をしてみませんか!



DREAM ON WITH IGE

何故、アメリカの高校なのか？

1. 徹底した少人数主義

アメリカの私立高校は徹底した少人数で、クラスの人数は8人～15人です。このため、教師は一人一人に光を当てた教育ができるのです。先生と生徒の距離が近いということは、教室だけでなく、休日には先生の家に泊まりに行ったり、一緒に遊びに出かけたり、日本では考えられない環境です。

2. 個人と個性を尊重する教育

アメリカの教育は高校に限らず、個人や個性を尊重した教育が行われています。たとえば、多くの授業では、答えは一つではありません。人間は一人一人異なるので、「僕はこう思う、私はこう思う」というのは、当たり前なのです。大事なことは、多様性を受け入れた所から、全てが始まるという考え方です。そのためディベート教育が盛んです。自分の考えをまとめた上で、意見の異なる人とディベートを行います。これによって、相手の事を理解できると同時に、自分の考え方を伝えることができます。

3. バランスの取れた教育

殆どの高校で、スポーツ、文化活動、そしてボランティア活動が盛んです。トップクラスの高校でもバランスのとれた教育が行われています。特に人間形成に関する教育は盛んで、色々な活動を通して、自立性、人間性、情緒性、社会性、リーダーシップなどを教えます。個人の自由な発想を尊重する教育や環境は徹底していますので、高校生活は明るく自由な雰囲気に満ち溢れています。

4. ESLクラスからスタート

留学生を受け入れる高校は、ESL（English as Second Language）を併設しています。留学生が、いきなり正規クラスに入学するのは難しいので、ESLクラスからスタートし、徐々に高校に馴染める様になっていますので安心です。

5. 楽しく充実した寮生活

寮がある高校では、文化や背景の異なる様々な生徒が共同生活を行います。そこでは、寮の責任者が、学生と一緒に寮に住み、最大のケアをしています。その内容は、例えば、教師による毎日2時間の勉強指導、課外活動（スポーツ、文化活動、ボランティア活動）、週末のアクティビティ、心のケア、その他生活全般に渡っています。

留学生の場合、以下の理由で寮に入った方がメリットがあります。

- (1) クラスマイトや寮の責任者と一緒に生活しているので、英語の上達が早い。
- (2) 寮には毎日勉強の時間がおり、教師、カウンセラーが指導してくれるので、勉学にも有利。
- (3) 一般生活についても、寮が責任を持って対処しているため、トラブルは最小限に抑えられる。
- (4) 友達ができやすい。
- (5) 寮で計画されるアクティビティが多く、特に週末は、買い物、コンサート、スポーツ、遠足等、楽しい行事が盛り沢山です。





酒井俊一

カナダ高校留学はボクを変えた。日本の怠惰な高校生活から一変、積極人間に変身。ブリティッシュ・コロンビアの小さな高校で、英語をみっちり勉強できたことが、その後に繋がる。
大学は日本に帰国し、早稲田大学に進学。留学体験と英語力を生かして、日本の大手自動車メーカーに就職。



南米旅行：チリのパレパライソで知り合った家族と

中学3年生だった僕は普通に友達と同じように日本の高校に進学するつもりで、学校の後は友達と一緒に塾に通い普通に受験勉強をしていました。

しかし突然ある日、母がいきなり海外に行くっていう進路もあるよと、さらっと言ってきました。僕は皆と違う進路を選ぶのも面白いかなと思い、IGEで、留学に関するお話を聞かせていただきました。

日本の高校のメリット、デメリット海外の高校のメリット、デメリットを考えた結果、海外の高校に行こうと決めました。それからは、一気に準備に入りました。

中学卒業してから9月の高校入学まで時間があるのでIGEの本社があるカリフォルニア州にホームステイしながら語学学校に通うことになりました。この期間は波乱万丈の3ヶ月でした。しかしその3ヶ月もあっという間に過ぎ、いよいよ高校入学です。

僕はカナダのビクトリアにあるLakeside Preparatory Academy High Schoolという全校生徒50人しかいない小さな学校に入学しました。小さい学校にもその学校なりのメリットがあり、特に僕の学校の場合は全校生徒の半分を留学生が占めているので先生方も親身になって丁寧に教えてくれるし、一所懸命、自分の言っている事を理解しようと努めてくれます。英語の能力が普通のカナダの人たちと一緒に授業を受けるレベルまで達していない人にとっては最初の1年か2年ここで英語の能力を向上させるには、とてもいい学校だと思います。

僕の学校では留学生全員が寮に住んでいます。寮では毎日勉強時間が決められていて、その時間は学校の先生や特別講師の人達が寮に来て教えてくれるので宿題もスムーズに終わらせられるし、どうしても授業についていけない場合は学校側が放課後に補習を課し家庭教師とマンツーマンで授業が受けられます。

授業の事が少し落ちつくと次は友達と遊ぶなど、時間にゆとりが出てきて一気に学校生活が楽しくなり始めました。放課後や休日は、友達とバスケしたり部屋でくつろぐなど皆、自由気ままに過ごしています。このように授業以外でも英語の向上が見込めるようになったし、僕は寮で友達と会話することで本当の生きた英語が学べたと思っています。

もし留学するかどうか悩んでいる人がいたらIGEの人に会いたいと言えば必ず話しを聞ける機会を作ってくださるので相談すれば留学がどういうものかもっと良く分かると思います。一度留学して海外で物事を素直に貪欲に吸収してみてはいかがでしょうか？

体験談の続きは
weexchange.comへ

成功のトライアングル

IGEでは、高校留学を大成功させるため、『成功のトライアングル』を実践しています。成功のトライアングルとは、留学生、両親、IGEを、一つのチームとして推進することです。

IGEは親代わりとして、保証人になりますが、留学生とIGEは客観性を持った関係になります。一方、IGEから親へは、こまめで客観的な連絡が行くため、親は本当の我が子の姿を知ることができます。そして、親は、それまで知らなかった子供の部分が見えるようになり、子供は、離れて暮らすことにより、親への感謝が生まれます。

この良い関係を一つのチームとして推進することにより、留学は大成功することになります。



高校訪問（オプション）

IGEでは、学校選択の過程で、高校の下見をすることをお勧めしています。学校の下見には、IGEスタッフが随行し、学校の説明・通訳・学校スタッフへの紹介等を致しますので、英語力や土地勘がない方でも安心してご参加頂けます。ご希望に合わせて、ホームステイや語学学校体験入学、観光などもスケジュールすることが出来ますので、お気軽にお問い合わせください。

なぜ高校訪問？

アメリカの私立高校は、それぞれ特徴を持っています。学校訪問をすれば、雰囲気、教育方針、寮生活、環境、治安など、実際に見て知ることができます。従って、自分に合う高校かどうかを肌で知ることができます。WEBサイトや資料、風評では知り得ない、最新で正確な情報を得ることができますので、最適な学校に出会えることができるでしょう。

訪問高校

お客様のご希望を聞き、カウンセリングを行った上で、志望校を提案させて頂きます。この時に成績表を提出して頂きます。提案校の中から、3～4校に絞り訪問します。

日程は？

4校訪問するとすれば、3泊前後で十分です。市内観光等は、ご希望に合わせてアレンジいたします。

費用

完全なカスタマイズ・プランのため、ご希望の見学校、語学学校や市内観光等のアレンジ、滞在期間により費用が異なります。IGEの担当者までお問い合わせください。



高校留学のステップ

カウンセリング

- ・留学を成功させるための第一歩です！
- ・IGEでは、常時、無料カウンセリングを行っています。
- ・カウンセリングの際には中学校での成績表を準備して下さい。



お申込み

学校調査報告書

カウンセリングに基づき、最適と考えられる高校を 4-6 校リストアップし、報告書を作成します。報告書は、詳細な高校の内容、費用、環境、評判、治安について記載します。この報告書の中から、学校訪問したい高校、もしくは出願したい高校 3-4 校決めます。



高校訪問（オプション）

IGEでは、入学前に学校の下見をお勧めしています。学校の雰囲気、教育方針など、実際見て体験することができます。最適な高校を選ぶ上で重要です。



志望校の決定



出願、面接

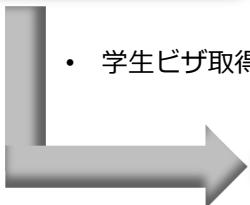
出願は、IGEスタッフと二人三脚で進めますので安心です。
面接は、高校訪問時か、オンラインで行われます



合格

新入生は、通常9月の入学ですが、編入生は、原則としていつでも入学できます。詳細は、担当カウンセラーにお問い合わせください。

- ・ 学生ビザ取得



渡米

渡米 → 英語事前勉強

保証人について

アメリカとカナダでは、18歳未満、もしくは高校生が親元を離れて生活する場合、保証人の存在が法律によって義務付けられています。この法律は、「マイナーの法律」と呼ばれ、保証人の責任は親と同等です。州によっては保証人は裁判所で宣誓することを義務付けられているほど厳しい法律です。

保証人無しでは、留学許可証（I-20）が発行されませんし、ホームステイや寮に入る事も出来ませんので留学自体が不可能になります。

又、医者にかかる場合、遠足や遠征、学校との連絡、留学生との連絡などは保証人の許可が必要です。寮生の場合は保証人の外出許可が無ければ買い物や遠足にも行けません。

IGEではアメリカ高校留学の場合は、オプションとして保証人サービス（有料）を提供しています。IGEスタッフが保証人となり、責任を持って留学生の皆様をサポート致します。

保証人サービスの内容

1	空港出迎え	日本語対応の現地スタッフが空港ターミナルで、お出迎えします。ただし、空港は、ロサンゼルス国際空港(LAX)に限ります。
2	滞在先まで送迎	現地スタッフが責任を持って、滞在先までお送り致します。従って、初めての方でも、お一人で安心して渡米していただけます。
3	街の案内	生活する上で知っておくと便利なお店やスーパー、レストラン、その他の場所を案内します。
4	銀行口座開設	学校や滞在先周辺の銀行にて、新規口座開設に随行し、サポート致します。
5	携帯電話契約、購入のサポート	携帯会社にお連れし、様々なプランの中から、お一人お一人のニーズに合ったプランと一緒に検討し、購入のサポートを行います。
6	生活必需品の購入サポート	現地で調達が必要なものは、IGEスタッフがお店にお連れし、購入のサポートを致します。
7	署名の代行	遠足の許可、外出許可、その他、署名が必要とされる全ての書類に、保証人として署名いたします。
8	学校連絡関係	学校からの全ての連絡事項に対処いたします。
9	医療関係	留学生、ご家族、もしくは学校からの要請によって医師の診断が必要とされる場合、その都度、必要とされる書類に署名を行います。また、必要があれば保証人が医師への送迎、付き添い、署名を行います（医者への随行は、IGE本社オフィスの近辺とします）。
10	緊急事態の対応	事故や予期せぬ出来事が発生し、学校やご家族、また、IGEが緊急と認めた場合、速やかに対応します。医者にかかる場合の署名と、随行（随行は、IGE本社所在地に近辺となります）。

保証人サービスの内容

保証人サービスの内容（前ページからの続き）

11	学業に関するアドバイス	学業の進捗状況、勉強方法、長期休暇の過ごし方などについて、アドバイスいたします。また、必要に応じて、学校やご本人、ご家族と協議、懇談する場合もあります。
12	親への報告	IGEでは留学生に定期的に連絡をとり、現地での様子をご家族へ報告します。
13	第三者面談	授業について行けない、先生と上手くコミュニケーションが取れない、テストが上手くいかない、クラスを変えたい等、留学中は色々な問題に遭遇します。これらの問題を即座に解決すべく、IGEでは、定期的なカウンセリングと、必要に応じて第三者面談（留学生、学校、IGE）を実施し、留学をより確実に成功させる体制を整えています。
14	ステイ先・学校に出向いてのカウンセリング	文化の違い、言葉の壁で、ホストファミリーやクラスメイトと上手くコミュニケーションが取れず、ストレスを抱えることもしばしば。必要に応じてステイ先や学校に出向いてカウンセリング行ったり、定期的に連絡を取り、学生の心の支えとなるようサポート致します。



キャンパス内に自然の湖がある
Brewster高校（ボストン郊外）



外で行われることが多い集会
Ojai Valley高校（ロサンゼルス郊外）



自然豊かなBesant Hill高校
ロサンゼルス郊外

高校留学の費用とサービス内容

高校留学に必要な費用

アメリカの私立高校の授業料は、通学校でホームステイの費用を合わせて年間トータル約\$30,000-\$40,000が目安です。寮制校の場合は、授業料と寮費トータルで約\$40,000-\$60,000です。
中西部に行くと費用は比較的安くなります。

IGE高校留学サービス費用 : \$5,500

費用に含まれるもの

留学検討開始から、入学準備、合否発表までのサービスで、以下のものが含まれます。

- ◆志望校選択までのコンサルティング
 - ◆候補高校の詳細な調査報告書作成（高校の内容だけでなく、環境や治安も含みます）
 - ◆出願手続き代行
 - ◆出願前後の学校とのコンタクト
 - ◆エッセイと推薦状の作成指導とサポート&添削
 - ◆合格の場合、アメリカ国土安全保障省発行のSEVIS I-20（入学・在学資格証明書）取得
 - ◆入学の意思表示書提出と入学に必要な書類提出のサポート
-
- ・アメリカ生活をスタートするためのオリエンテーション
 - ・緊急時24時間電話対応
 - ・現地カウンセラーによる生活面・学業面のサポート
 - ・その他、日常生活全般にわたるアドバイス
 - ・友達の輪を広げるお手伝い

費用に含まれないもの

- ◆高校訪問のアレンジ、随行サービス
- ◆IGE保証人サービス
　詳細は7ページ、【保証人について】をご参照下さい。
- ◆ホームステイの場合の滞在先斡旋費用
- ◆ホームステイ
- ◆ビザ申請手続き代行
- ◆渡米時の航空券代、および、日本国内の移動交通費
- ◆海外医療保険
- ◆生活費・食費などの私的費用）
- ◆学校へ直接支払う必要のある出願手数料・授業料等



世界大学ランキング

The Times Higher Education World University Rankings 2023

1. University of Oxford	UK	
2. Harvard University	USA	Massachusetts
3. University of Cambridge	UK	
3. Stanford University	USA	California
5. MIT	USA	Massachusetts
6. California Institute of Tech.	USA	California
7. Princeton University	USA	New Jersey
8. University of California - Berkeley	USA	California
9. Yale University	USA	Connecticut
10. Imperial College London	UK	
11. Columbia University	USA	New York
11. Eth Zurich	Swiss	
13. University of Chicago	USA	Illinois
14. University of Pennsylvania	USA	Pennsylvania
15. Johns Hopkins University	USA	Maryland
16. Tsinghua University	China	
17. Peking University	China	
18. University of Toronto	Canada	
19. National University of Singapore	Singapore	
20. Cornell University	USA	New York
21. UCLA	USA	California
22. UCL	UK	
23. University of Michigan	USA	Michigan
24. New York University	USA	New York
25. Duke University	USA	North Carolina

日本の大学

39. Tokyo University (東京大学)
68. Kyoto University (京都大学)

上記のランキングは、世界的に著名なイギリスの「タイムズ」紙が、毎年、発表している世界の大学のランキングです。これを見ると、Top-25位の中に、アメリカの大学が16校（約70%）を占めています。アメリカの高校に留学し努力すれば、これ等有名大学への道が大きく開けることになります。

有名大学の写真



伝統のHarvard University



MIT



UCLA



起業が盛んなStanford University



学内にNASAの研究所があるCal Tech



Princeton University



DREAM ON WITH IGE

www.weexchange.com

(株) IGE アメリカ本部 11885 N Riviera, Tustin, CA 92782 USA
TEL: 714-420-0288, 045-790-0177, Email: info@weexchange.com
